



首都圏育ちの移住者にとって、  
雪国には都会暮らしにはない予想外のことがいろいろあります。

## 雪国秋田に移住してみたわかった 「都会(首都圏)暮らしにはなかった事」

# あるある

### 想定外の積雪量と 除雪作業のある暮らし

屋根に積もった雪が、ある日突然落ちてきて家の周りが雪の山になってしまう状況が予想外で驚きました。敷地の広い家の場合には家庭用の除雪機が必要になって、購入すると結構な金額なので、初めて雪国の家を購入する場合には、そのことを想定して予算を見ておくといでしょう。

冬の外出時間には1時間以上の余裕をもつことが必要です。朝の除雪作業もあるし、外に駐車していると車に積もった雪の除雪も必要になって、結構時間がかかります。



車にのった雪は前部分には落とさない方がいい。エンジンをかける前はマフラー部分にも注意!



### 雪国ならではの 小正月行事

雪が最高に積もる時期にあえておまつり行事があることが意外でした。雪国だからこそ長い冬を愉快地暮らすための変わった冬祭りがいろいろあるのです。昔からある秋田の伝統的な小正月行事のいくつかをご紹介します。

男鹿のなまはげ紫灯まつり、上松木内の紙風船上げ、角館の火振りかまくら、大館アメッコ市、刈野の大綱引き、横手のかまくら、湯沢の犬っこまつり、六郷のカマクラ、等々です。



2月は特に冬祭りが多い期間になります。雪国で食べる鍋は格別なんですよ!



### 冬場の水道料金は想定量で 算出した請求料金になっている

冬になると水道メーターの上に雪が積って調べられないので、今までの実績から想定した使用量で水道料金が算出されます(約4か月間)。春になって雪がなくなってメーターが調べられるようになってから清算されます。

白く真っ白になり、見えにくくなっている道路の幅がわかるようにしている



### 冬が近くなると道路の両脇に 紅白の長い棒が立てられる

積雪に備えて道路の端がわかるように積雪高より長い棒を立てて除雪作業の目印にしています。雪がまだ降らない時期に、異様に長い棒を結構短い間隔で立てているので、移住当初は不思議で、工事でもするのかとか、何かのお祭りでもあるのかと思いました。

### 冬が近づくと家の周囲を 木材などで覆い被せる雪囲いをする

秋の終わりころになると周囲の家で一齐に家の周りに雪囲いをする光景が最初は不思議でした。庭の木にも雪が積って折れないように雪囲いをします。冬になると、ホームセンターにはそのための資材が売られて出されます。他にも除雪用の色々な道具類が店頭にも並ぶので、当初は何に使うのか謎のものも多くて戸惑いました!



### 水道には蛇口の水栓の他に もう一つ水栓がついている

雪国の水道管には、水を抜いて水道が凍らないようにする水抜き栓(水落とし)がついています。移住して生まれて初めて知ったもののひとつです。私の家では水抜き栓をつけて、さらに水道管には電熱線を巻いて凍結

### 夜中になってから雪が積った 道路を大型除雪車が雪寄せ作業をする

最初の雪のシーズンに最高に驚いたことのひとつに、深夜の1時頃から3時頃に大型の除雪車が道路の除雪作業を始めることでした。深夜寝静まった時間になると、家の前の道路に大きな音を立てて煌々とライトを照らした除雪車が作業しに家の前に来るので、移住した当初は宇宙人の襲来かと思ったくらいに怖かったです(笑)。

しかし、今では、深夜にその音を聞くと、朝は出かける前に家の除雪が必要だと解るので、早起きが必要だとわかって目覚ましを1時間早くセットするようにしています。ただ、雪が降り続けていると朝出かける時間には、せっかく除雪してくれた道路にまた雪が結構積もってしまっていることがしばしばあります。

除雪車には絶対近づかないようにしよう! 雪道でも走れるのは除雪車のおかげです



防止をしているので、毎年冬になると電熱線のコンセントを入れます。

凍る! 熱線でも入れておけば安心



### 車のタイヤは冬になる前に 必ず冬用に交換する

今はチェーンを使用している人はほとんどいなくて、スタッドレスタイヤが主流です。スタッドレスタイヤは2シーズン使用すると表面が減って効果が落ちてしまっ、買い替えが必要になるので、お財布的に厳しいです。

私は、2シーズン過ぎたら夏場でもスタッドレスタイヤをそのまま履きっぱなしにして、次の冬に取り替えるようにしています。それによってノーマルタイヤの使用頻度を減らしています。常に夏冬どちらかのタイヤ4本は車庫や物置に保管している状態です。

